

医療安全に関する組織体制

令和 7年 2月

ふくの若葉病院
セーフティマネージャー部会

医療安全管理委員会

—— 病院長を委員長とし、医療事故等を防止し、医療事故が発生した場合の対策を協議する。

セーフティマネージャー部会

—— セーフティマネージャーチーフが統括し、インシデント事例を多角的に分析するとともに、緊急な対応・再発防止及び安全の確保について中心的な役割を担う

＜セーフティマネージャー部会の活動基準＞

1. 患者が安心して療養生活がおくれるよう、安全に配慮した医療処置、看護・介護の実施環境の調整。
2. 危険予知、危険回避能力の向上をめざす。
3. 万一、事故が発生した場合は、究明に尽力し、患者および家族に対して説明責任を果たす。
4. インシデントおよびアクシデントの共有を図り、システムの見直しや、再発防止に活かす。

＜セーフティマネージャーの具体的な役割＞

1. アクシデント・インシデント事例の、原因分析と、再発防止対策の検討に関してリーダーシップをとり、現場スタッフへの周知徹底を図る。
2. 他部署において、情報の共有を図る。
3. 毎月「安全パトロール」を実施し、安全意識の高い風土づくりに努める。
4. 職員に対して、医療安全の向上をめざした研修会を計画し、実施する。

院内研修会

令和 7年 2月

ふくの若葉病院
セーフティマネージャー部会

- ・ 医療安全についての院内研修を開催しています。
- ・ 医療安全の知識、技術、意識を高める目的で、全職員を対象に実施しています。
- ・ できるだけ、全職員が参加できるように、日程をずらして同じ研修会を3～4回開催しています。
- ・ 講義形式だけでなく、受講者を巻き込んだクイズ方式も取り入れながら、興味を持ってもらい、質の高い研修になるよう工夫しています。

令和6年度 前期研修 「安全文化を構築する」

(令和6年8月21日、27日、29日 15:30～16:00)

＜研修のねらい＞

- ・ インシデントレポートの提出の有効性や意義を理解する
- ・ インシデント再発防止のための背景分析、情報収集をする



今回は当院で実際にあったインシデントで現在も対策が生かされている症例の紹介をしながら説明しました。研修後の意見交換では要因分析を行った上で再発防止策を導き出し、これを基に研修を行っていく必要があるとの意見がありました。

院内研修会

令和 7年 2月

ふくの若葉病院
セーフティマネージャー部会

令和6年度 後期研修

「救命救急」体験型

(令和6年11月25日、29日 15:30~16:00)

消防署で使用されている人形を使用し体験した。



「コードE」模擬訓練

(令和6年12月4日2F 15:30~)



講習会後のアンケートの結果 胸骨圧迫を重点に置いた研修で分かりやすい内容で理解しやすかった。アンパンマンマーチを歌っている間に胸骨圧迫が30回行えることが分かった。人工呼吸(アンビュー)のタイミングがとれやすと感じた。院内だけでなくプライベートでも目の前に人が倒れていたから躊躇なく行動できることを目指していく。

コードE模擬訓練はコロナ感染クラスターのため1回のみ開催となってしまった。研修で得た知識と事前のイメージトレーニングにより、救命救急の行動がスムーズに取れていた。

院内研修会

令和 7年 2月

ふくの若葉病院
セーフティマネージャー部会

その他、今までに開催した研修会の一例

・院内暴力等、困難事例への対応研修

・・・実際に当院で起こった不審者事案等を基に対応の問題点や正しい対応方法についてグループワークで確認しました。

・苦情対応から学ぶ医療安全と接遇

・・・再度、苦情対応についての基本的な考え方を伝え、実際に病院満足度調査で寄せられた苦情を事例にグループワークを行い、より良い接遇をするために意見交換を行いました。

・過去の事例から学ぶ医療安全

・・・過去の事例をあげて、なぜ今安全パトロールで確認している項目になっているかなどを振り返ることで、事故防止に努めています。

令和7年度研修会予定

1. 職員の安全意識の向上を目指す内容の研修を企画する
2. いざという時に行動できるように、救命救急の継続的な研修と模擬訓練の実施

「安全パトロール」の活動紹介

令和 7年 2月

ふくの若葉病院
セーフティマネージャー部会

【目的】

安全パトロールを継続し、安全意識の高い風土づくりに活用できる。

【方法】

各病棟において毎月1回、特に患者さんの療養環境を中心に決められたチェック項目を点検・評価していく活動です。

チェック項目の例

- ・ベッドコントローラーが表示通りに掛かっているか
- ・ベッドの電源コードは床に垂れ下がりなく、所定のフックに掛けられているか
- ・入浴前点検表に沿って、始業前点検の実施がされているか など

当該部署職員と、他の部署職員がペアになって実施し、新鮮な視点で点検することで、課題や見落としの発見につながり、意識を高めることにつながっています。

年に2回、厨房の安全パトロールも実施しています。
この取り組みにより、インシデント発生がパトロールを行う前より、減少しました。

今後も、安全に提供できるよう活動していきます

